



# ウイルスセキュリティソフト 例外設定手順

【ウイルスセキュリティ編】

## ウイルスセキュリティの例外設定手順について

1. ウイルスセキュリティホーム画面を起動します。

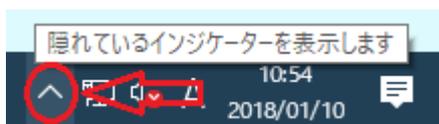
- ・デスクトップのアイコンより起動する場合



- ・画面右下のタスクトレイのアイコンより起動する場合



（アイコンが隠れている場合は△をクリックして表示します）



2. [設定]をクリックし、画面を開きます。



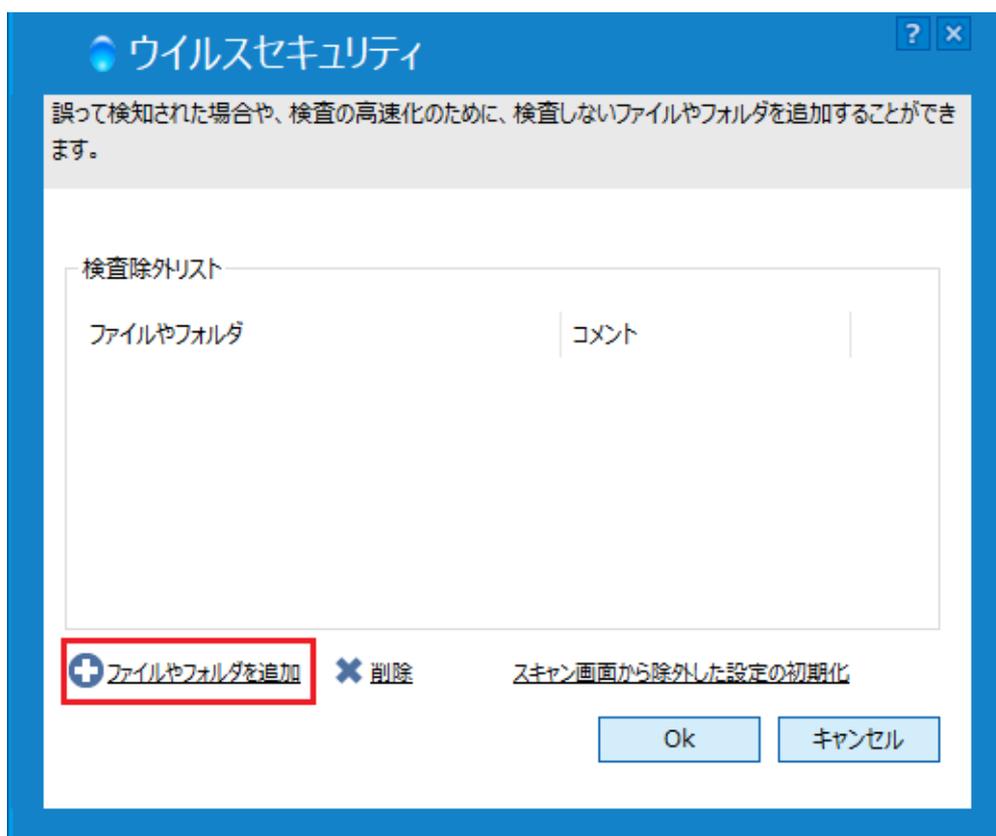
3. [ウイルス・スパイウェア対策]をクリックします。



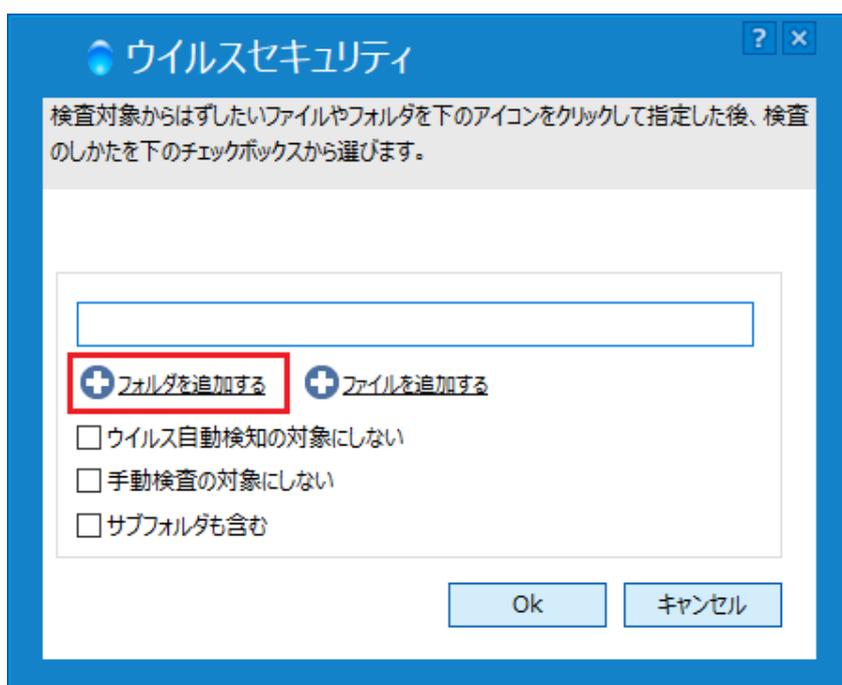
4. [検査したくないファイル、フォルダを指定する]をクリックします。



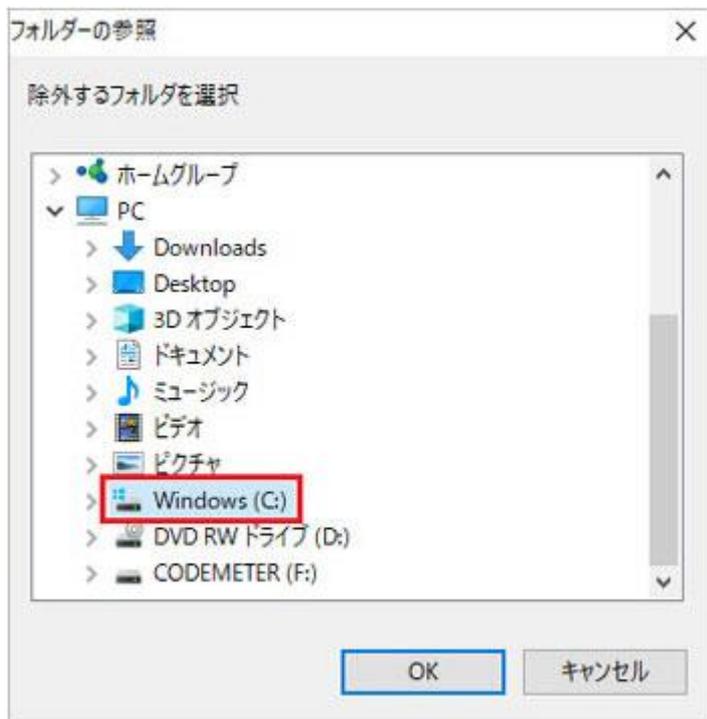
5. [ファイルやフォルダを追加]をクリックします。



6. [フォルダを追加する]をクリックします。



7. [フォルダーの参照]でCドライブを開きます。



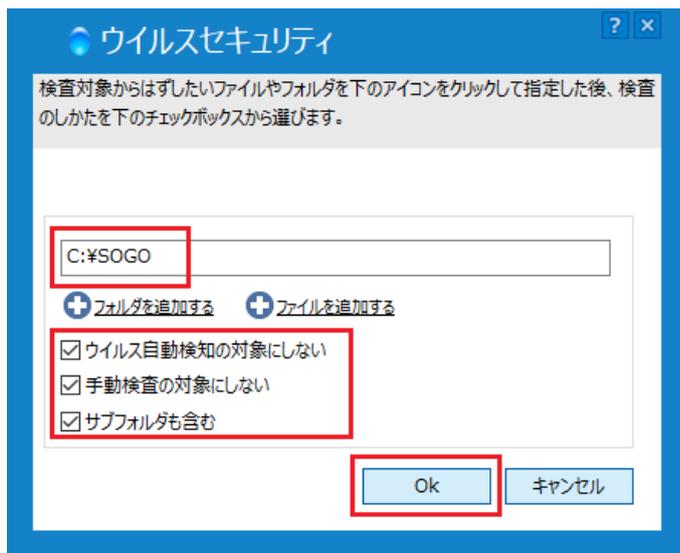
8. Cドライブ内『SOGO』フォルダを選択し、[OK]をクリックします。



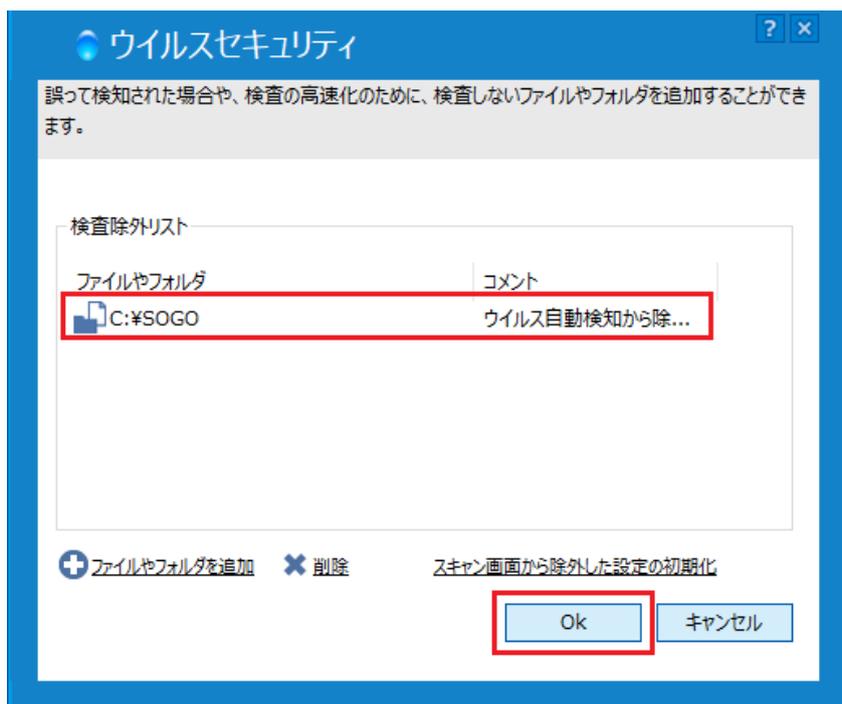
9. C:¥SOGO が参照されている事を確認し、[OK]をクリックします。

※下記オプション全てにチェックを入れた状態にしてください。

- ・ ウィルス自動検知の対象にしない
- ・ 手動検査の対象にしない
- ・ サブフォルダも含む



10. [検査除外リスト]に追加されたことを確認し、[OK]をクリックします。



11. 「ウイルス・スパイウェア対策」の[閉じる]をクリックして画面を閉じます。



12. 画面右上の[×]をクリックしてウイルスセキュリティ画面を閉じてから、プログラムを起動してください。

ウイルスセキュリティは、ソースネクスト株式会社の登録商標です。

お問合せ先  
サポートセンター

FAX : 06-6536-6890  
メール : [service@sogonet.co.jp](mailto:service@sogonet.co.jp)